



JRA-55長期再解析データ 事前品質評価の協力者の募集

気象庁 地球環境・海洋部

気象庁と(財)電力中央研究所はJRA-25長期再解析(Onogi *et al.* 2007)を実施し、そのデータは気象庁の気候業務の基盤データとして利用するとともに内外の研究コミュニティで幅広く活用されています。現在気象庁は、JRA-25に続く長期再解析として、1958~2012年を対象とする気象庁55年長期再解析(JRA-55)を実施しています。JRA-55の計算は2013年前半に終了し、品質情報・提供データ整備等の準備期間を経て2013年秋にJRA-55の公式データとして気象庁から公開する予定です。なお、JRA-55の詳細については、SOLA掲載の中間報告論文(Ebita *et al.* 2011)を参照ください。

この公式データの公開に先立って、JRA-55の気象学的な品質情報の充実を図ることを目的として、JRA-55データの事前品質評価にご協力いただける気象庁外の研究者の方を募集いたします。

【応募条件】

- ・品質評価が主な研究目的であること。
- ・JRA-55公式データ公開までの1年以内に、品質評価報告を提出すること。査読付論文を推奨するが、報告の形式は問わない。
- ・品質評価のため提供するデータ(以下、「評価用データ」)を第三者に提供しないこと。
- ・「評価用データ」の利用案内は日本語のみで行うので、日本語を理解できること。

【評価者の選考】

- ・定員 30名
- ・応募者が定員を超えた場合は、次の優先順位で選考する。

- (1) JRA-25長期再解析データを利用した論文を筆頭著者として執筆した実績のある方
- (2) 先着順

【応募先と応募受付期間】

- ・応募は、氏名、所属、連絡先、JRA-25利用論文執筆実績(ある場合)を明記の上、jra[at]met.

kishou.go.jp ([at]は@)宛に「JRA-55事前評価希望」の題名でメールを送付する。

- ・応募受付期間は、2012年7月11日(水)から8月31日(金)まで。
- ・選考結果は、応募受付期間終了後1か月以内にメールにて通知する。

【留意いただきたい事項】

- ・「評価用データ」は、JRA-55の計算実行作業を優先するなかでの提供となるので、計算が終了した期間の基本的なプロダクト(1.25度緯度経度格子点データ:指定気圧面、2次元物理量など)のみの限定的な提供となる。
- ・計算実行中にJRA-55データの品質に問題が発見された場合は、再計算を実施する可能性がある。その場合、問題点は周知するが「評価用データ」自体の修正は実施しない。
- ・JRA-55公式データ公開と同時に「評価用データ」の提供を終了する。

【計算の進捗状況】

- ・2012年4月26日現在、1958年1月~1973年2月、1980年1月~1999年1月の期間の計算が終了しています(全体の約62%)。

参 考 文 献

- Ebita, A., S. Kobayashi, Y. Ota, M. Moriya, R. Kumabe, K. Onogi, Y. Harada, S. Yasui, K. Miyaoka, K. Takahashi, H. Kamahori, C. Kobayashi, H. Endo, M. Soma, Y. Oikawa and T. Ishimizu, 2011: The Japanese 55-year Reanalysis "JRA-55": An interim report. SOLA, 7, 149-152.
- Onogi, K., J. Tsutsui, H. Koide, M. Sakamoto, S. Kobayashi, H. Hatsushika, T. Matsumoto, N. Yamazaki, H. Kamahori, K. Takahashi, S. Kadokura, K. Wada, K. Kato, R. Oyama, T. Ose, N. Mannoji and R. Taira, 2007: The JRA-25 Reanalysis. J. Meteor. Soc. Japan, 85, 369-432.